

4 . 三条市のまちづくりビジョンの整理

ここでは、三条市における各種上位計画より三条市のまちづくりビジョン（目標or目指すべき方向）を整理します。

4.1 三条市総合計画（計画期間：平成19～26年）

目指す将来の姿（将来都市像） 概要

自然を魅力ある地域資源として大切に保全し、次代に引き継いでいくため、人と自然が調和したまち

地域固有のアイデンティティや歴史、文化を愛する心をはぐくむとともに、生涯を通していきいきと暮らすことができるまち

これまでの歴史と伝統に裏付けられたものづくり技術を継承、発展と次世代の主力となる新たな産業へ挑戦するなど、産業が元気なまち

子どもから高齢者まで健康でいきいきと暮らすことができ、災害などから市民の生命や財産を守り、市民生活の安全を確保、健やかに安心して暮らせるまち

市民一人ひとりの意見や声を大切にしながら、市民の笑顔が輝くまち



これらのことを踏まえ、三条市の持つ地域資源を最大限に活用しながら、市民一人ひとりが幸せを実感し、選ばれて次代まで住み継がれるまちをめざしていくため、総合計画における将来都市像を

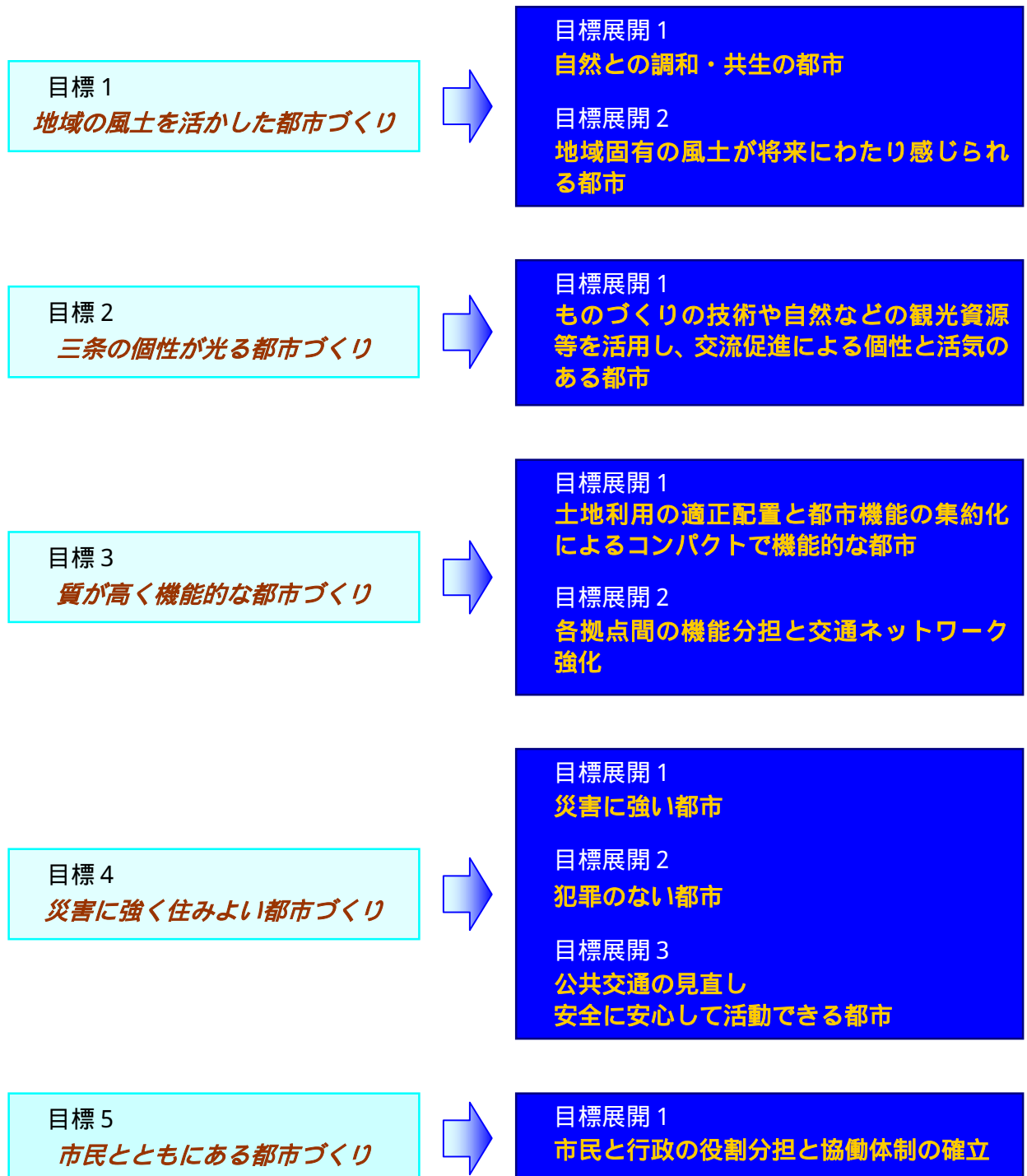
【豊かな自然に恵まれた 歴史と文化の息づく 創意にみちた ものづくりのまち】

と定め、その実現に向けたまちづくりを進めます。

4.2 三条市都市計画マスタープラン（目標年次：平成36年）

(1) 都市づくりの目標

都市計画マスタープランでは、三条市総合計画で定めた将来都市像を踏まえ、三条市における都市づくりの目標を以下のように設定しており、本検討ではこの都市づくりを支援するための公共交通の活性化施策を提案します。



(2) 将来の都市構造

都市づくりの目標実現に向けて、三条市の核となる「拠点」の考え方が以下のように示されています。

拠点	対象エリア	形成方針
中心拠点	・ 既成市街地 (東三条駅、三条駅、北三条駅を結ぶ範囲を中心とした区域)	賑わいの創出と各種の都市機能を集積すべき拠点として、歴史・文化などの地域資産を活かした賑わいと交流の場の創出、市民の生活を支える市街地環境の形成を図る。
中心業務拠点	・ 市役所三条庁舎周辺	市民の利便性の向上を図る拠点として、行政・業務機能の集積の形成を図る。
広域交流拠点	・ 須頃地区 (燕三条駅周辺)	各種の都市機能を高度に集積すべき拠点として、市内外から多くの人々が集い、働くといった広域交流をめざし、商業、文化、交流、研究開発、コンベンション機能などの集積を図る。
地域拠点	・ 市役所栄庁舎周辺 ・ 市役所下田庁舎周辺	地域の生活拠点として、各種公共機能の集積や地域の利便性の向上に資する商業・業務機能の集積と、居住機能の集積を図る。
産業拠点	・ 既存の工場集積地・工業団地、須頃地区・栄地域の国道8号沿線 ・ 鍛冶道場 (北三条駅周辺)	業務機能や生産機能を集積すべき拠点として、地域産業の活性化に向けた都市基盤及び機能強化を図る。 また、利器工匠具製造などを始めとした伝統的地場産業及び関連産業の普及、継承を図る。
研究拠点	・ 大崎山公園北部の丘陵地 (大崎地区) ・ リサーチコア、地場産業振興センター、商工会議所 (須頃地区) ・ 新潟県農業総合研究所畜産研究センター (棚鱗地区)	
定住拠点	第一種低層住居専用地域など	定住促進に向け、良好な住居環境を有する住宅地の計画的な整備を促進する。

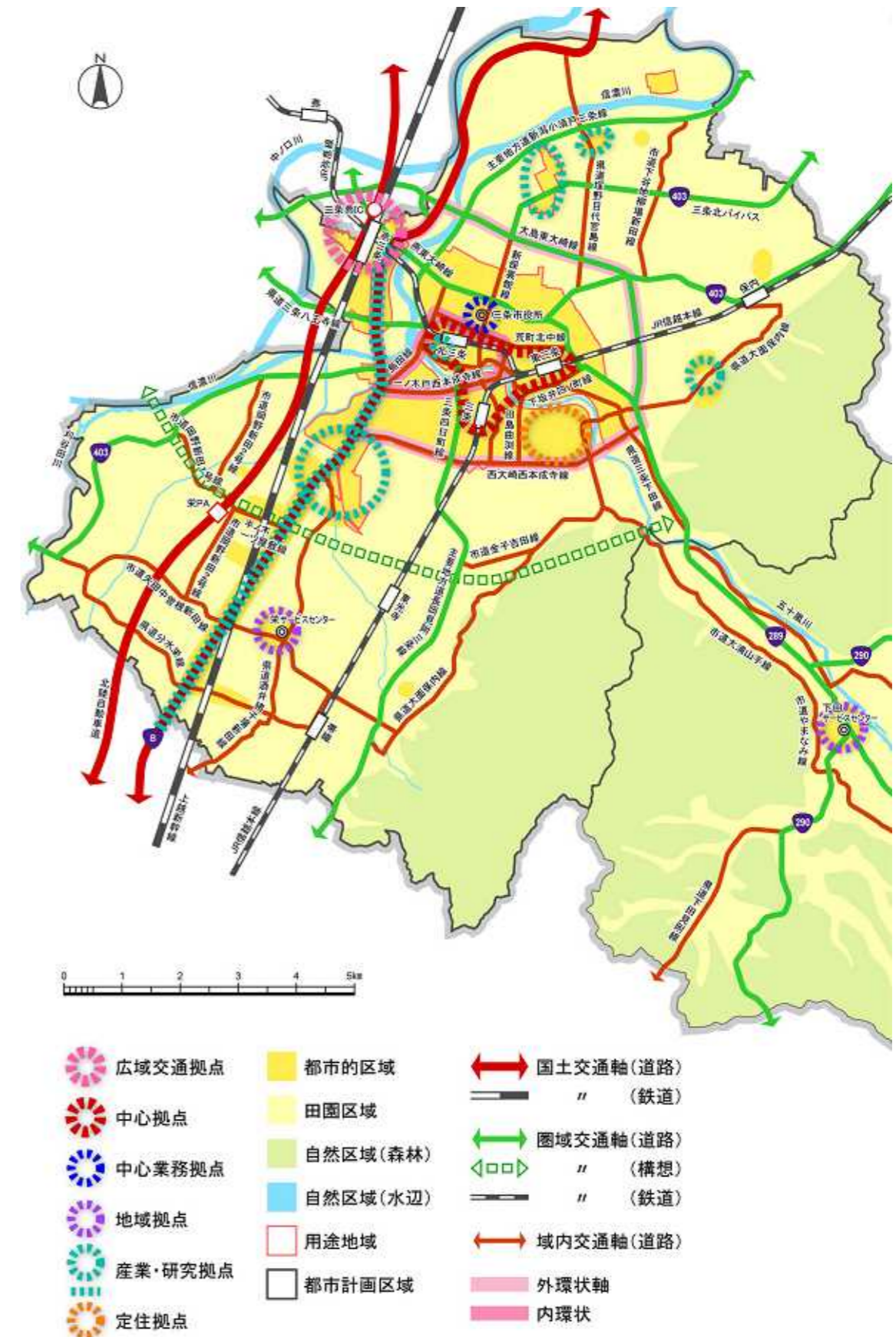


図. 将来の都市構造

(3) 公共交通の改善方針

都市計画マスタープランでは、公共交通を市民の移動手段として基本的かつ重要な機能として位置づけ、将来の都市構造と連携し、過度に自動車に依存しない、歩いて暮らせる都市づくりをめざしています。

本検討における公共交通活性化施策の提案は、都市計画マスタープランで検討された以下に示す公共交通改善方針と整合を図ります。

交通結節拠点の整備、連携強化等

鉄道とバス交通等の連携などによる公共交通環境の向上と交通結節機能の強化
ユニバーサルデザインに配慮した取り組みや駐車場・駐輪場等の施設整備に向けた取り組み、施設機能の拡充等による利便性の向上
パークアンドライド方式の駐車場の確保等に向けた取り組みの検討

鉄道交通の充実

JR信越本線、JR弥彦線
運転本数見直し等の関係機関への働きかけ

バス交通の充実

路線バス
運行本数や運行系統の見直し等の関係機関への働きかけ
バス停及び関連施設充実に向けた関係機関への働きかけ

循環バス
運行本数や運行系統等の見直し
バス停及び関連施設の整備検討

高速バス
路線バス等との路線の連携強化や周辺環境整備に向けた関係機関への働きかけ

中心拠点と地域拠点等の連携強化

中心拠点と各地域拠点の公共交通網連携強化
各拠点間の連携強化の取り組みの検討

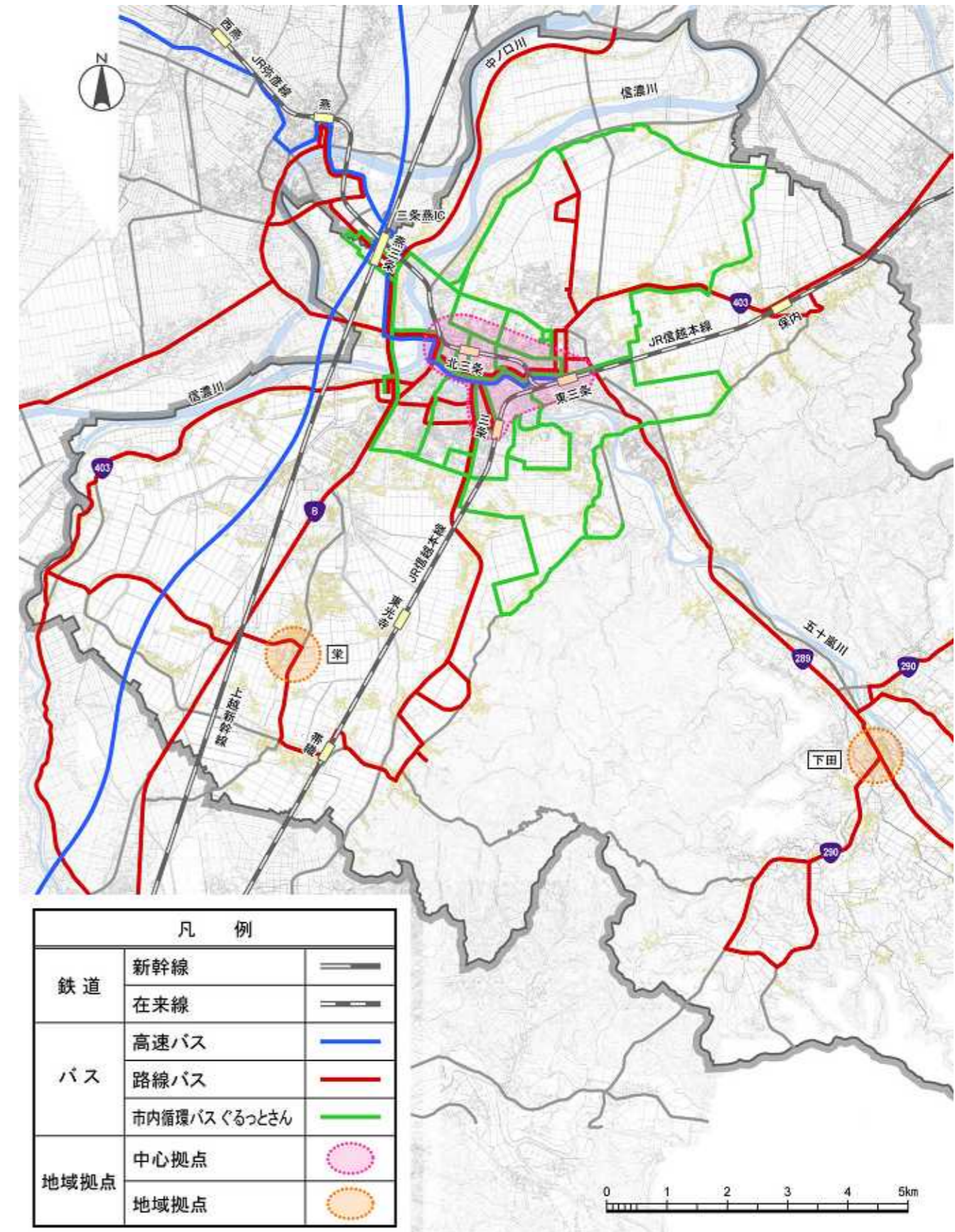


図. 現状の公共交通網